



カブドットコム証券株式会社
(コード番号：8703 東証1部)
代表執行役社長 齋藤 正勝

2008年5月30日

kabu.comPTSの本格的な取引所外取引の体制整備について
～ kabu.comPTSでの取引手数料を実質無料とするキャンペーンを実施 ～

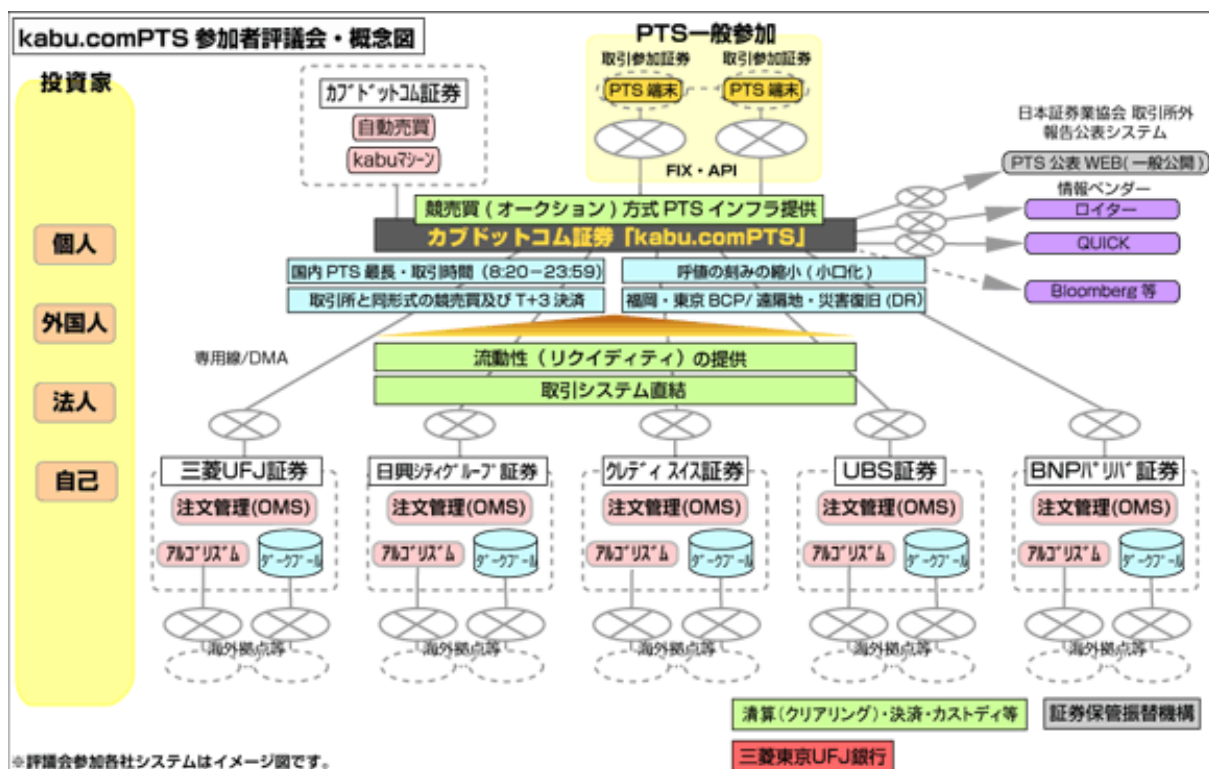
カブドットコム証券株式会社は、2008年4月1日付で設立した「kabu.comPTS参加者評議会」において、本格的取引所外電子取引市場の構築に向けた様々な協議を行い、評議会参加者とkabu.comPTSとの高度な電子的接続による本格的な取引所外取引を開始する体制を実現いたしました。これを記念し、当社のお客様向けにkabu.comPTSの取引手数料を実質無料とするキャンペーンを6月2日(月)より実施します。

○kabu.comPTSの本格的な取引所外取引の体制整備について

三菱UFJ証券株式会社、クレディ・スイス証券株式会社、UBS証券会社、BNPパリバ証券会社、日興シティグループ証券株式会社、株式会社三菱東京UFJ銀行および当社からなる「kabu.comPTS参加者評議会」において、kabu.comPTSのインフラを基盤とし、その流動性を高める議論をしてまいりました。これまで評議会参加者とは簡易的な電子接続でしたが、より高度な電子取引を実現するため、評議会参加者との接続を、順次参加者が持つ注文管理システム（OMS）等とFIXプロトコル*1に準拠した高度な電子的接続としてまいります。これにより評議会の参加者が持つダークプールと呼ばれる取引のプール（自社内の決済を利用する取引では流動性の問題から処理しきれない取引等）に対し、アルゴリズム・トレーディング・システム内の最良執行市場の選択肢の一つとして、kabu.comPTSを採用することなどにより、ダークプールからkabu.comPTSへも発注・執行が可能となる体制が実現されます。

また、当システムに関する課題の一つとされていたkabu.comPTSの株価・気配等の情報について、2008年5月26日（月）よりトムソン・ロイター・グループ ロイター・ジャパン株式会社（以下、「トムソン・ロイター社」）を通じて全世界にリアルタイム配信を開始いたしました。トムソン・ロイター社を通じて、kabu.comPTSの株価情報がグローバル配信されることにより、同社と契約のある国内はもとより海外の機関投資家やヘッジファンド等にも日本株取引の一つとしてkabu.comPTSでの取引が広く利用できるDMA（Direct Market Access）環境が整備されました。こういった一連の環境整備により、kabu.comPTSの流動性が確保され、本格的な取引所外取引を開始する体制が実現いたします。

*1 FIXプロトコル：全世界の金融機関からなるFIX委員会により制定・公開されている仕様で、株式取引など金融商品取引を電子的な統一仕様で実現するためのプロトコルです。



○朝から夜中まで投資チャンスがノンストップ！kabu.comPTS手数料無料キャンペーン内容

カブドットコム証券株式会社は、2008年6月2日（月）から6月27日（金）まで、私設取引システム「kabu.comPTS」での約定に対して378円をキャッシュバックするキャンペーンを実施いたします。通常、kabu.comPTSでのお取引には約定代金1,000万円以下で378円（税込み）の取引手数料がかかりますが、期間中にkabu.comPTSに発注されたお取引は378円キャッシュバックされ、手数料が実質無料*1でお取引いただけます。

*1 インターネット経由の発注で約定代金1,000万円以下の約定が実質無料となります。

期間	2008年6月2日（月）～2008年6月27日（金） 23：59まで
内容	期間中にkabu.comPTSに発注し、約定したお取引のkabu.comPTS取引手数料から378円キャッシュバックいたします。
キャッシュバック方法	期間中のお取引合計を集計し、キャッシュバックを実施します。

※キャンペーン期間前に発注し、期間中に約定したお取引は本キャンペーンの対象になりません。
 ※キャンペーン期間中に発注し、約定がキャンペーン期間を過ぎたものも本キャンペーンの対象となります。
 ※kabu.comPTS手数料が378円未満の約定の場合は手数料相当額のキャッシュバックとなります。

●新機能 「複板PTS」 6月5日（木） リリース予定

6月5日（木）より、kabu.comPTSに新機能として投資家待望の「複板PTS」が搭載されます。

「複板PTS」とはkabu.comPTSと東証などの取引所と取引時間が重複している際に、取引所での気配等を表示している「板情報」とkabu.comPTSでの気配等を表示している「板情報」を同時に表示するハイブリッドな「板情報」のことです。これまでは取引所とkabu.comPTSの板をそれぞれ並べてどちらの市場が

東京1部		PTS	
開値	5.8300 [15.00]	開値	5.8300 [100.00]
前日	4.370	前日	5.270
	+1.160 +26.54%		+1.20 +22.96%
出来	15,839,430	出来	5,300
総値	5.730 [109.05]	総値	5.300 [109.52]
高値	5.770 [109.09]	高値	5.300 [109.52]
安値	5.510 [114.58]	安値	5.300 [109.52]

発注額	PTS	発注額	PTS	発注額
49,200	5.570			
81,300	5.560			
41,000	5.550			
52,300	5.540			
19,200	5.530			
	200	5.510	149,900	
		5.500	103,200	
		5.490	300	125,700
		5.480	53,300	
		5.470	29,200	

有利なのかをご覧いただいていたが、「複板PTS」により、一枚の板情報にてご覧いただけるようになります。

発注額	PTS	発注額	PTS	発注額
49,200	5.570			
81,300	5.560			
41,000	5.550			
52,300	5.540			
19,200	5.530			
	200	5.510	149,900	
		5.500	103,200	
		5.490	300	125,700
		5.480	53,300	
		5.470	29,200	

【ご注意】

kabu.comPTSは、金融商品取引所（以下、「取引所」）における取引と比較して取引参加者が限定的となりますので一般に流動性が低くなり、値動きが大きくなる可能性があります。また、取引所とは異なる為、取引所での売買実績が参考になるとは限りません。まとまった金額のご注文や成行注文を発注される際にはkabu.comPTSでの注文状況をご確認頂くことをお勧めします。

わたしたちはMUFGです。 